秋期彼岸法要（ご案内）

謹啓、暑かった夏が去るや否や、雨台風、竜巻に見舞われ心配しましたが、皆さまにはお変わりございませんでしょうか。

平素は、御門信徒の皆さまにはたいへんお世話になり厚く御礼申し上げます。

今朝は早朝から、二〇二十年、夏のオリンピック開催の地が日本に決まったというニュースで賑わいました。東北の復興に拍車がかかればと願うことであります。

明るいニュース、暗いニュース、こもごもやってくるのがわたしたちの人生です。そのたびに喜んだり悲しんだり、迷いの日暮しをしているわたしたちです。そういう流転の娑婆（此岸）から、浮き沈みの無い静かで清浄な浄土（彼岸）へ迎えとりたいと、はるか昔より佛さまが願いつづけてくださっているのが第十八の念仏往生の誓願です。浮き沈みしつつ、落ち着かせていただく世界を頂きます。その世界は、人間の努力からは出てこない境地なので、度々ご縁に遇わせていただくことが肝要です。

秋の彼岸のご縁が近づいて参りました。どうぞご近所お誘い合わせてお参り下さいますようご案内申し上げます。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　合掌

　　　　　　　　　　　　記

**日　時　　　十月　二日（水）　昼席　一時半より**

**夜席　七時半より**

**三日（木）　昼席　一時半より**

**夜席　七時半より**

**講　師　　　住職、坊守**

　　○森山・成恒地区の皆様へ

**一日（火）午前八時より**　　境内の掃除をお願いします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　普光山　長　仁　寺

ご門信徒各位